

# 那覇市福祉のまちづくり条例 より ～イベント開催時のお願い～

第3条 5項 市は、自らが主催または共催する特定事業において、高齢者、障がい者等が安全かつ快適に参加できるよう、率先して手話通訳の配置等の支援事業を進めるものとする。

第14条 生活関連施設を利用する特定事業の実施について、高齢者障がい者等が安全かつ快適に参加できるようにするための必要な努力基準を規則で定めるものとする。

(規則) 特定事業における支援

(1) 会場入口における案内サービス

(2) 会場内の移動を助けるサービス

ア 車いすの貸出

イ ベビーカーの貸出

ウ 会場内の段差の可能な限りの解消(簡易スロープの設置など)

エ 要請があった場合、入口から会場内席までの移動の介助

(3) 催物への参加を支援するサービス

ア 手話通訳、要約筆記

イ 車いす対応スペースの確保

ウ 子ども一時預かり

(4) 高齢者者、障がい者、児童等が使いやすいトイレ、水飲み場、休憩所の確保

☆特定事業とは?・・・生活関連施設を利用し、多数の者が参加する事を前提に催される講演会・シンポジウム、イベント等のこと

福まちのタネまき・・・

『人生の楽しみ方』は人それぞれ。私の祖母は生前 外出時には“グーサン”(杖)を愛用。日頃は“ヨンナーヨンナー”歩いていましたが、中部から那覇のまちぐわあーにいくと 楽しそうに買い物して回り、しまいには“グーサン”をお店に忘れスタスタ歩きだしてしまうほど。祖母にとって、那覇のまちぐわあーは昔を思い出し、元気になる場所だったんですね。

最近、古い建物も一部バリアフリーに改修されているところが多く、車いすをご利用の方をよく見かけるようになりました。そんな光景を見るたびに『もっといろんな所に連れて行ってあげたかったな～』と思ったりします。“年をとっても笑顔で過ごせますように”

～～福まち担当 福村～～

発行元 那覇市福祉政策課 Tel862-9002  
fax862-0383

福祉のまちづくり情報2016

第12号

## 「福まちだより」

### バリアフリーでみんなが笑顔のまちづくり

那覇市では、「福祉のまちづくり条例」のもと、すべての市民が住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまなバリアを取り除く第一歩として「心のバリアフリー」を推進する取組を行っています



福祉のまちづくり推進員のみなさん

今号の紙面

★平成27年度福祉のまちづくり推進員の紹介

☆那覇市からのお知らせ

・「バリアフリー改装補助事業」を実施します

・「筆談ボードのススメ！」

★福祉のまちづくり条例⑤

・イベント開催時の支援について



## 平成27年度 那覇市福祉のまちづくり推進員の紹介

平成27年度 新たに2名の仲間が加わり、推進員は13名となりました。  
障がい当事者を含む 福祉関係（高齢・障がい）、タクシー、観光、建築関係、  
学生支援、サービス業などなど、様々な分野の方にご参加いただいております。

☆みなさんどうぞよろしくお祈りします☆



～笑顔あふれるまちへ～

金城さん、迎里さんへ委嘱状を交付。これからよろしくお祈りします♡

☆推進員のみなさんには、今後福祉のまちづくりに関するご意見や提案をしていただきます。今回は『福祉』という言葉から連想する言葉やイメージを伺いました。☆

☆福祉＝バリアフリー＆笑顔（´・`）

☆『出来ることを探す！』（みんなで探しましょう！）

☆福祉は、常に弱い人が基準です。すべての人が等しく受け取ることが出来る公的なセーフティネット！福祉がゆくし（嘘）にならないように（なるほど、そうですね）

☆障がい児（者）の親って役得！  
大変なことも多く『かわいそう』と言われる事もあるけど、子どもを通して親も成長！  
&築いた広いネットワークや固い絆、信頼関係は宝物。（素敵です♡）

☆福祉制度って『自己申告!?!』 自分から求めないと得られない事にショックを受けた経験があります！知らないと選べないです～（>\_<）  
（制度の変更とかあって、わからない事も多いですよね～。窓口でいろいろ聞いてくださいネ）

☆誰でもが最低限の生活や幸せが保証されること（大切なセーフティネットですね）

『福祉』からイメージすることもいろいろ。あなたはどのような事が浮かびますか？

七夕にちなんで 福まち推進員に聞きました  
『あなたの夢はなんですか？』



那覇市福祉のまちづくりの“夢”

那覇のまちが笑顔にあふれ、高齢者、障がいのある人を含むすべての市民がすこやかに安心して暮らせる社会になること！

みんなの“夢”が叶いますように ♡

## 那覇市からのお知らせ

### 『バリアフリー改装補助事業』

を実施します♪

那覇市では市内の店舗を対象に、手すりやスロープの設置などバリアフリー改装工事費用の一部を補助します。詳しくは下記委託先へお問い合わせください。  
委託先：那覇 国際通りしょうがい者・こうれい者 観光案内所案内所（沖縄バリアフリーセンター）  
電話 098-860-8046/ FAX 098-860-8434

### おすすめ！筆談ボード

那覇市では、国際通り周辺の51店舗に『筆談器』を配布しました。108円のホワイトボードが聴覚障がい者をはじめ、外国人とのコミュニケーションにも役立つ逸品へ。身近なところから取り組んでみませんか？